

No. P-271-006/3
DATE 2025-11

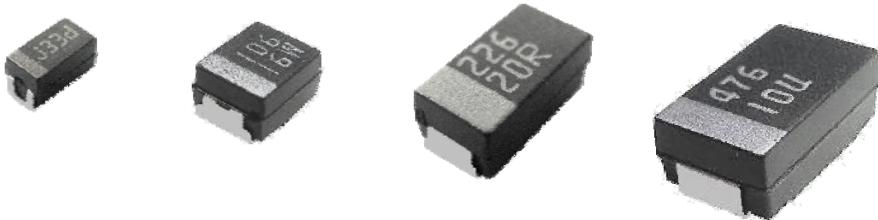
NCC

PRODUCTS DATA SHEET

タンタル固体電解コンデンサ

271 型

RoHS 指令対応品
<完全鉛フリー>



NCC 松尾電機株式會社 

271型

271型は、高温環境下での用途に対応した高耐熱性のチップタンタルコンデンサです。

特長

1. 271型は、高純度タンタルパウダー等の材料開発及び素子、陰極工程の改良によって開発した高耐熱品シリーズで、当社267型に比べ、連続使用温度範囲は125°Cから150°C(電圧軽減時)へと高められています。
2. 耐湿性能 85°C 85%R.H.1000時間を持続します。
3. 高密度実装に適した寸法精度と対称電極構造のため、良好な「セルフアライメント」を有します。
4. 推奨基板付け条件は320°C、10秒を満たしリフロー、浸せきのいずれにも対応できます。
5. 自動車エンジルーム内のECU,A/T等の高い信頼性を要求される用途に適しています。

適用用途分類

当社の製品は幅広い用途で使用される事を想定し、市場・用途別を4つに分けた適用用途分類を設定しています。ご使用の際には各品種の適用用途分類をご確認下さい。

又、記載された用途以外でのご使用をご検討の場合は、必ず事前に弊社営業までご連絡下さい。

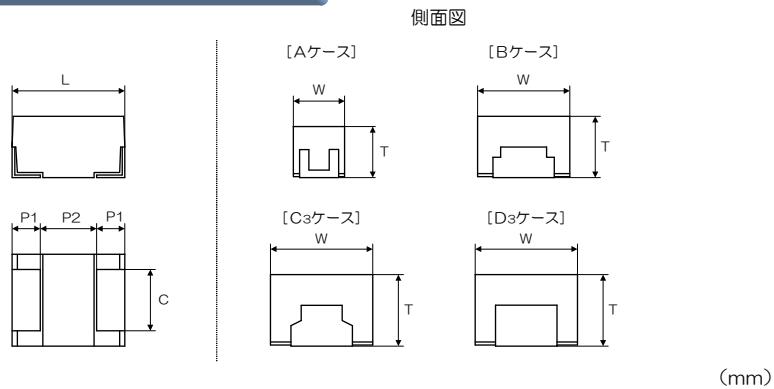
定格

項目	定格	備考
カテゴリー温度範囲(使用温度範囲)	-55~+150°C	105°Cを超える場合は軽減電圧にて使用
定格温度 (定格電圧使用最高温度)	+105°C	(125°C: 0.85×定格電圧 150°C: 2/3×定格電圧)
定格電圧	6.3~35VDC	
公称静電容量	0.1~68μF	標準品一覧表による
公称静電容量許容差	±10%、±20%	
故障率水準	0.5%/1000h	105°C、定格電圧印加 1000h、回路抵抗 0.5Ω/V

形名の構成

品種名	N	1602	106	M	R
(シリーズ)					
電圧表記	定格電圧	定格電圧	定格静電容量	定格静電容量許容差	形状記号
6301	6.3VDC	104	0.1 μF	K ±10%	(テーピング仕様)
1002	10VDC	154	0.15 μF	M ±20%	
1602	16VDC	224	0.22 μF		
2002	20VDC	334	0.33 μF		
2502	25VDC	474	0.47 μF		
3502	35VDC	684	0.68 μF		

外形寸法



ケース記号	ケース サイズ	L±0.2	W±0.2	T±0.2	P ₁ ±0.2	P ₂ min.	C±0.1
A	3216	3.2	1.6	1.6	0.75	1.4	1.2
B	3528	3.5	2.8	1.9	0.8	1.5	2.2
C3	6032	6.0	3.2	2.5	1.3	3.0	2.2
D3	7343	7.3	4.4	2.8	1.3	4.0	2.4

推奨取り付けランド

ケース記号	ケース サイズ	a		b	c
		フロ-	リフロ-		
A	3216	3.0	2.0	1.5	1.5
B	3528	3.2	2.0	2.4	1.8
C3	6032	4.2	2.4	2.5	3.3
D3	7343	5.2	2.4	2.7	4.6

(mm)

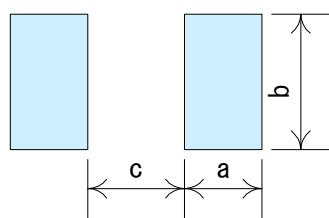
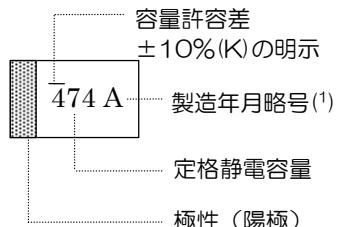
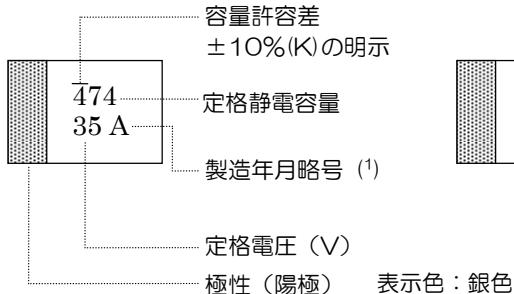


表 示

[A ケース]



[B ケース]



[C₃,D₃ ケース]



注 (1) 製造年月略号は表示工程通過年月を基準とし、JIS C 5101-1 附属書1表13により表示する。

定格電圧・静電容量別ケース記号

R.V.(VDC) Cap.(μF)	6.3	10	16	20	25	35
0.1						A
0.15						A
0.22						A
0.33						A
0.47					A	B
0.68				A		B
1.0			A			B
1.5		A			B	C3
2.2	A			B		C3
3.3			B			C3
4.7		B			C3	D3
6.8	B			C3		D3
10			C3		D3	
15		C3		D3		
22	C3		D3			
33		D3				
47	D3					
68						

形名 ⁽¹⁾⁽²⁾	定格電圧 VDC	サード電圧 VDC	静電容量 μF	ケース記号	漏れ電流 μA			損失角の正接				ESR 10k Hz
					20°C	105°C	150°C	-55°C	20°C	105°C	150°C	
271N 6301 225 ^{1 2}	6.3	8	2.2	A	0.3	5	6.3	0.08	0.06	0.06	0.08	7.5
271N 6301 685 ^{1 2}			6.8	B	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	3.0
271N 6301 226 ^{1 2}			22	C3	0.7	14	17	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 6301 476 ^{1 2}			47	D3	1.5	30	37	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 1002 155 ^{1 2}	10	13	1.5	A	0.3	5	6.3	0.08	0.06	0.06	0.08	7.5
271N 1002 475 ^{1 2}			4.7	B	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	3.0
271N 1002 156 ^{1 2}			15	C3	0.8	15	19	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 1002 336 ^{1 2}			33	D3	1.7	33	41	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 1602 105 ^{1 2}	16	20	1.0	A	0.3	5	6.3	0.05	0.04	0.05	0.06	7.5
271N 1602 335 ^{1 2}			3.3	B	0.3	5	6.3	0.08	0.06	0.06	0.08	3.0
271N 1602 106 ^{1 2}			10	C3	0.8	16	20	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 1602 226 ^{1 2}			22	D3	1.8	35	44	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 2002 684 ^{1 2}	20	26	0.68	A	0.3	5	6	0.05	0.04	0.05	0.06	7.5
271N 2002 225 ^{1 2}			2.2	B	0.3	5	6	0.08	0.06	0.06	0.08	3.0
271N 2002 685 ^{1 2}			6.8	C3	0.7	14	17	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 2002 156 ^{1 2}			15	D3	1.5	30	38	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 2502 474 ^{1 2}	25	32	0.47	A	0.3	5	6.3	0.05	0.04	0.05	0.06	7.5
271N 2502 155 ^{1 2}			1.5	B	0.3	5	6.3	0.08	0.06	0.06	0.08	3.0
271N 2502 475 ^{1 2}			4.7	C3	0.6	12	15	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 2502 106 ^{1 2}			10	D3	1.3	25	31	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 3502 104 ^{1 2}	35	44	0.1	A	0.3	5	6.3	0.05	0.04	0.05	0.06	10
271N 3502 154 ^{1 2}			0.15	A	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	10
271N 3502 224 ^{1 2}			0.22	A	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	7.5
271N 3502 334 ^{1 2}			0.33	A	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	7.5
271N 3502 474 ^{1 2}			0.47	B	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	3.0
271N 3502 684 ^{1 2}			0.68	B	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	3.0
271N 3502 105 ^{1 2}			1.0	B	0.3	5	6.3	↓	↓	↓	↓	3.0
271N 3502 155 ^{1 2}			1.5	C3	0.3	5	6.6	0.08	0.06	0.06	0.08	1.2
271N 3502 225 ^{1 2}			2.2	C3	0.4	8	9.6	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 3502 335 ^{1 2}			3.3	C3	0.6	12	14	↓	↓	↓	↓	1.2
271N 3502 475 ^{1 2}			4.7	D3	0.8	16	21	↓	↓	↓	↓	1.0
271N 3502 685 ^{1 2}			6.8	D3	1.2	24	30	↓	↓	↓	↓	1.0

注 (1) ¹ は、容量許容差 K (±10%) 又は M (±20%)

(2) ² は、単品は空白、テーピング品は R, L 又は N, P が入ります。

性 能

No	項目	性能	試験方法
1	漏れ電流 (μA)	0.005CV又は0.3のいずれか大きな値以下	JIS C 5101-1-4.9項 印加電圧：定格電圧印加 印加時間：5分間 測定温度：常温
2	静電容量	規定の許容差以内	JIS C 5101-1-4.7項 測定周波数：120Hz±20% 測定電圧：0.5Vrms±1.5~2VDC 測定温度：常温
3	損失角の正接	標準品一覧表に示す値以下	JIS C 5101-1-4.8項 測定周波数：120Hz±20% 測定電圧：0.5Vrms±1.5~2VDC 測定温度：常温
4	等価直列抵抗	標準品一覧表に示す値以下	測定周波数：10kHz 測定温度：常温
5	高温及び低速特性		JIS C 5101-1-4.29項
	段階 1 漏れ電流 静電容量 損失角の正接	No1に示す値以下 規定の許容差以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：20±2°C
	段階 2 静電容量変化率 損失角の正接	段階1の値の0/-10%以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：-55±3°C
	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接	No1に示す値以下 段階1の値の±2%以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：20±2°C
	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接	0.1CV又は5のいずれか大きな値以下 段階1の値の+12/-0%以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：105±2°C
	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接	0.125CV又は6.3のいずれか大きな値以下 段階1の値の+18/-0%以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：150±2°C 測定電圧：150°C軽減電圧
	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接	No1に示す値以下 段階1の値の±2%以内 標準品一覧表に示す値以下	測定温度：20±2°C
6	サージ	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.26項 試験温度及び印加電圧は下記による 85°C: 1.3×定格電圧、105°C: 1.2×定格電圧 125°C: 1.2×0.85×定格電圧、150°C: 1.2×2/3×定格電圧 直列保護抵抗：1000Ω 放電抵抗：1000Ω
7	固着性	端子電極のはく離がないこと	JIS C 5101-1-4.34項 JIS C 5101-1-4.33項により実装したものを試料とする 加圧力：5N 保持時間：10±1秒間
8	耐プリント板曲げ性	静電容量 外観	JIS C 5101-1-4.35項 たわみ：2mm 保持時間：60±1秒間
9	振動	静電容量 (試験中) 漏れ電流 静電容量 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.17項 試験条件：10~55Hz 1.5mm or 98m/s ² 又は 10~2000Hz 1.5mm or 196m/s ² 振動方向：互に直角な3方向 振動時間：1方向2時間 計6時間 取付：プリント基板に端子をはんだ付けする。
10	衝撃		JIS C 5101-1-4.19項 最大加速度：981m/s ² 作用時間：6ms 波形：のこぎり波
11	はんだ付け性		JIS C 5101-1-4.15項 はんだの温度：230±5°C 浸せき時間：3~5秒 浸せき深さ：端子部をはんだ槽に浸漬する
12	はんだ耐熱性	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	IRリフロー法による(図1) ・温度、時間：300°C以上、20±5秒 ・ピーク温度：325±5°C リフロー後、1分以内に47°C以下に5±1分間浸せきして、 フラックスを除去する。
13	部品の剝溶剤性	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接	JIS C 5101-1-4.31項 試験温度：23±5°C 浸せき時間：5±0.5分間 試験の種類：JIS C 0052の方法2による 試薬の種類：2-フロノノール（イソプロピルアルコール）
14	表示の剝溶剤性	外観	JIS C 5101-1-4.32項 試験温度：23±5°C 浸せき時間：5±0.5分間 試験の種類：JIS C 0052の方法1による 試薬の種類：2-フロノノール（イソプロピルアルコール） ラビング材料：綿毛
15	温度急変	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.16項 段階1：-55~3°C、30±3分間 段階2：25+10/-5°C、3分間以下 段階3：150±2°C、30±3分間 段階4：25+10/-5°C、3分間以下 サイクル数：1000回
16	高温高湿	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.22項 温度：85±2°C 湿度：85%RH 試験時間：1000×48/h
17	耐久性	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.23項 試験温度、印加電圧：105±2°C、定格電圧又は 150±3°C、2/3×定格電圧 試験時間：1000×48/h 電源インピーダンス：3Ω以下
18	高温	漏れ電流 静電容量変化率 損失角の正接 外観	JIS C 5101-1-4.21.2項 温度：150±3°C 時間：1000×48/h
19	推奨基板付け条件		加熱方式：遠赤外線熱風併用式によるリフロー 製品の最高温度が320°C以下になるよう設定する

図1 IRリフロー温度プロファイル

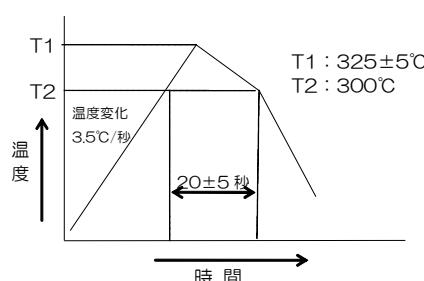
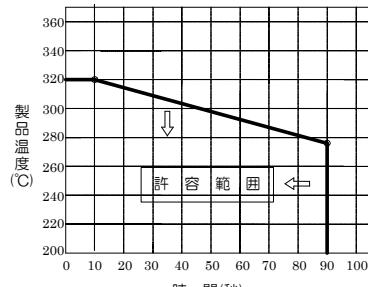
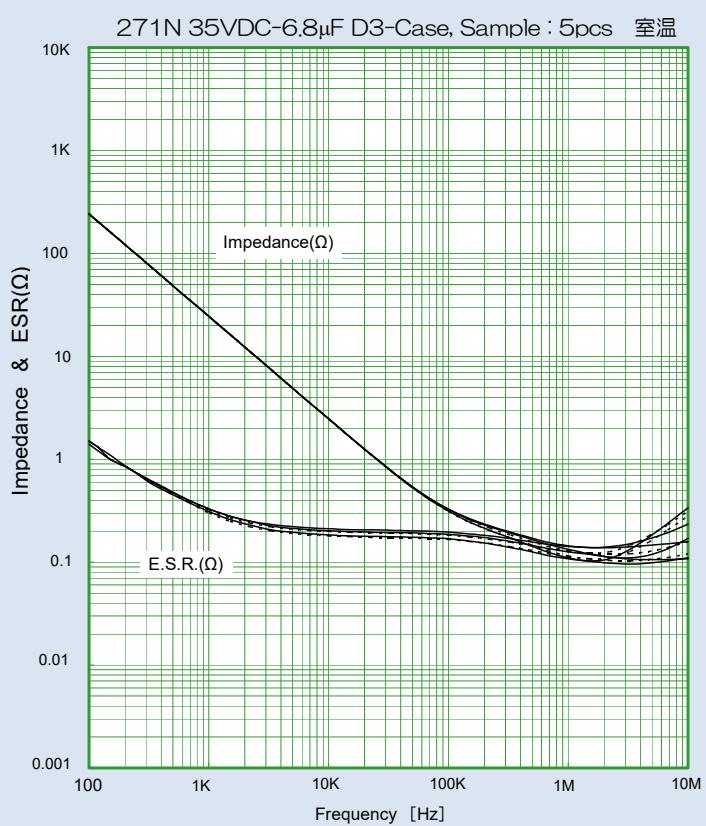


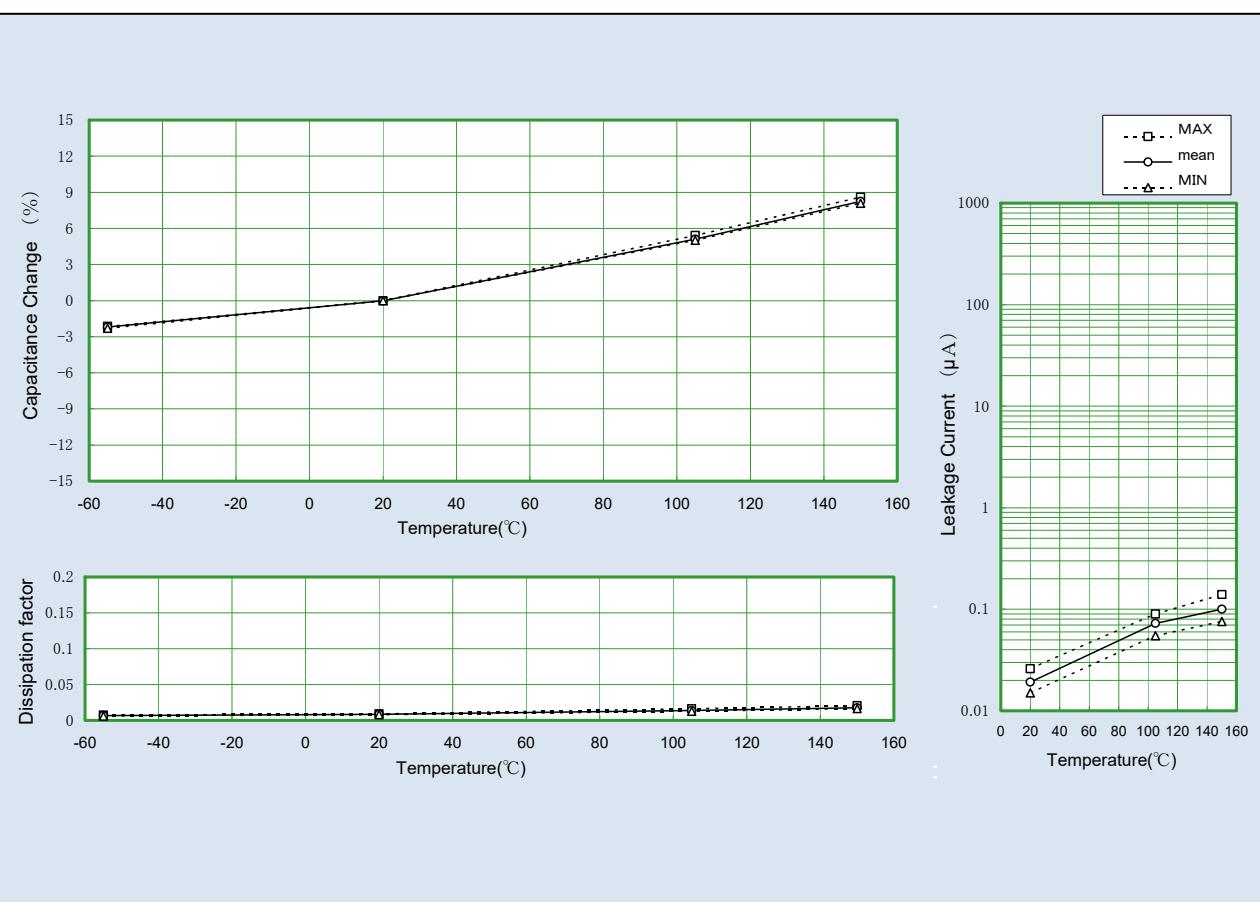
図2 基板付け温度・時間



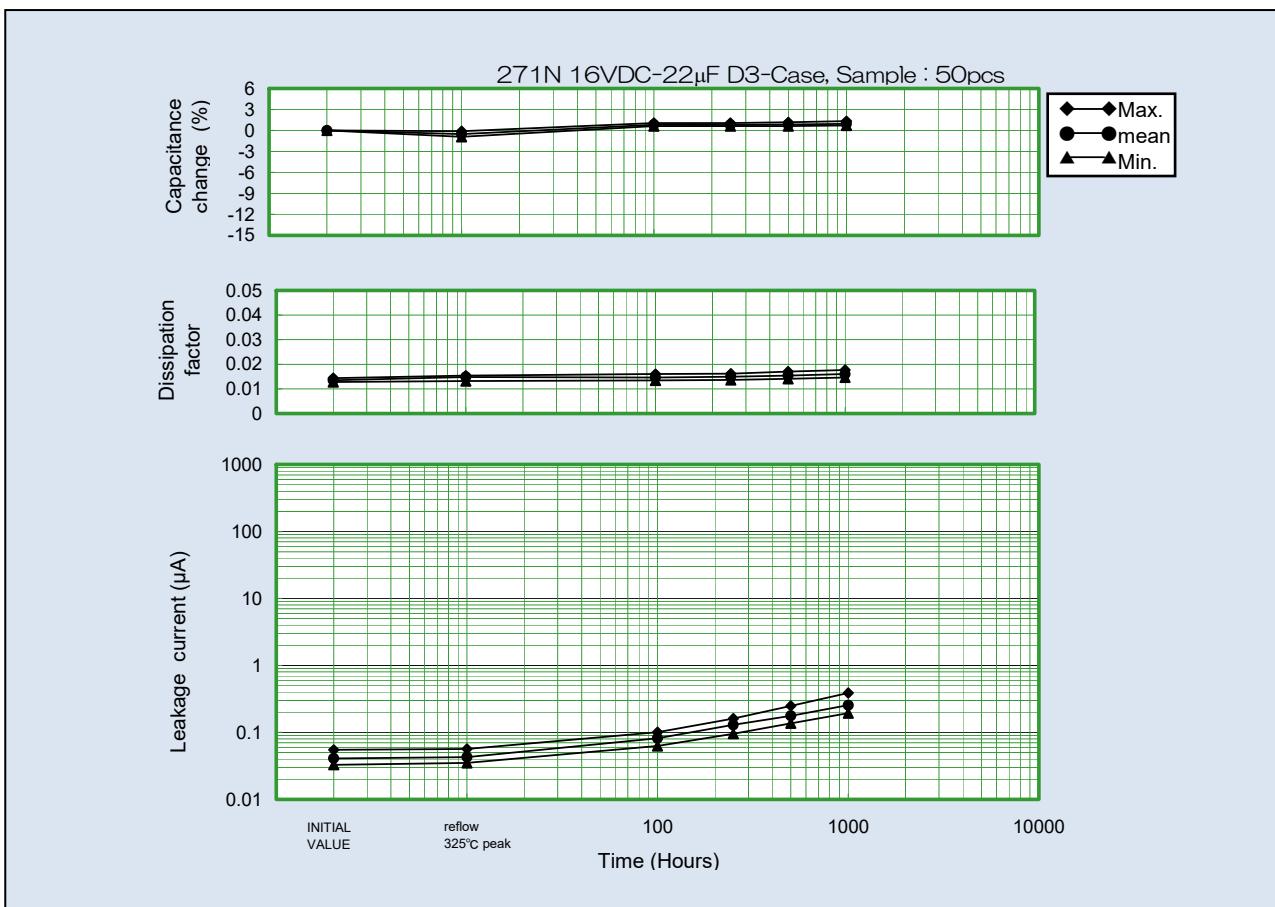
周波数特性



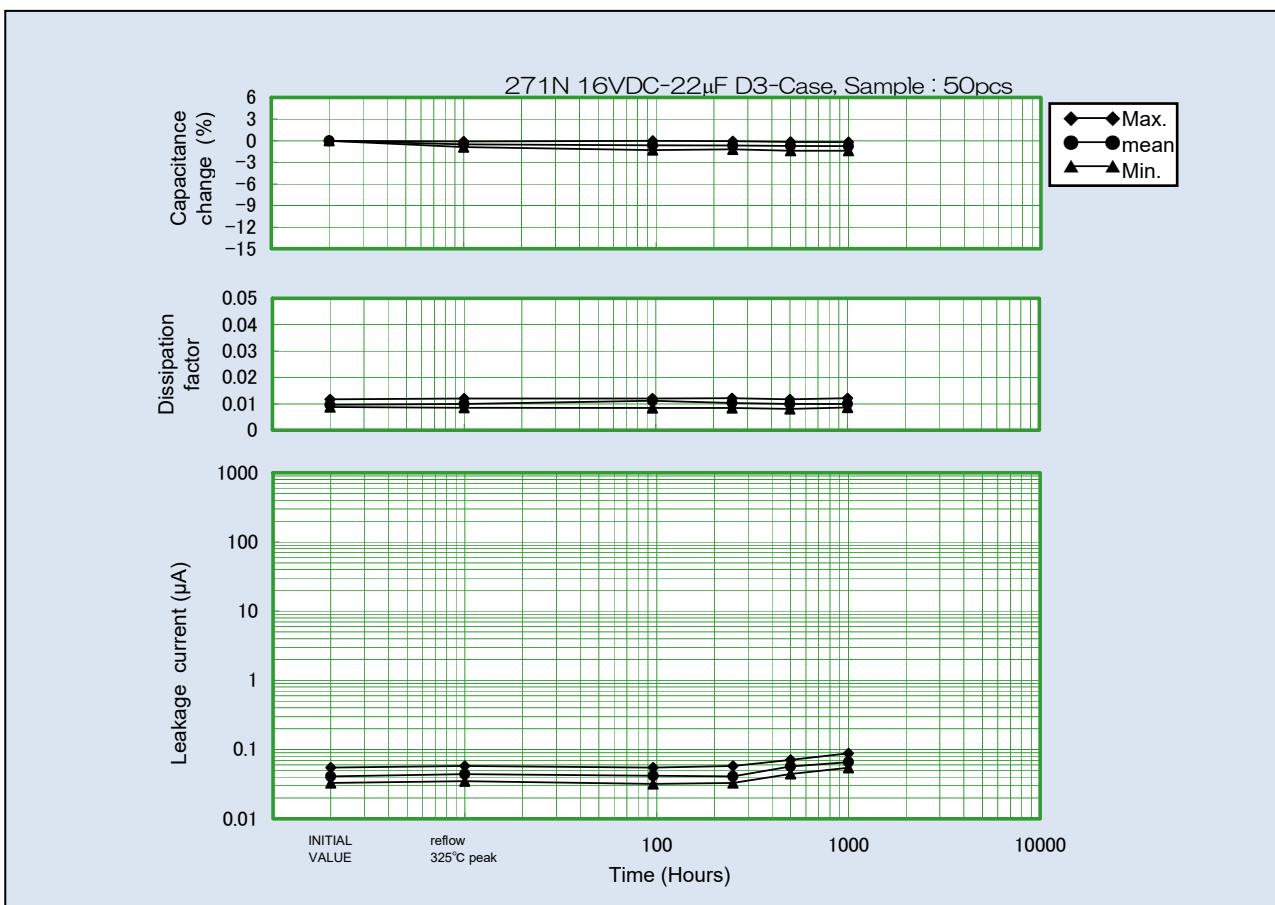
温度特性



高温高湿 85°C、85%RH



耐久性 105°C、定格電圧





使用上の注意事項（チップ形タンタル固体電解コンデンサ）

1. 使用電圧について

タンタル固体電解コンデンサは定格電圧以下でご使用ください。

- 定格電圧：定格電圧とは、定格温度でコンデンサの端子間に連続して印加することができる直流電圧の最大値をいいます。
- サージ電圧：サージ電圧とは、定格温度または最高使用温度でコンデンサに瞬間に印加できる電圧で、6分の周期で1000Ωの直列抵抗を通して30秒間印加するサイクルを1000回繰り返したとき、耐えることのできる電圧をいいます。

回路設計に際しては、機器の要求信頼度を考慮して適切な電圧軽減をしてください。

2. 交流成分を含む回路に使用する場合

以下の3項目について特にご注意願います。

- 直流電圧および交流電圧せん頃値の和が定格電圧を超えないこと。
- 交流の半サイクルで許容値を超えた逆電圧がかかるないこと。（3項参照）
- リップル電流は許容値を超えないこと。

3. 逆電圧について

タンタル固体電解コンデンサは有極性ですので逆電圧を印加しないで下さい。なお、コンデンサの両端をテスター等でチェックされる場合はテスターの電位（極性）を事前に確認して下さい。

4. 許容リップル電流

100kHz付近あるいはそれ以上でご使用になる場合の許容リップル電流および電圧は、各ケース記号毎の表1の許容電力損失値（Pmax値）とESR規格値から、以下の式で求めることができます。ただし、予想動作温度が室温以上の場合は、Pmax値に所定の乗数（表2）をかけて許容値を計算して下さい。また、異なる周波数の場合は弊社営業担当へお問い合わせください。

$$P = I^2 \times ESR \text{ または } P = \frac{E^2 \times ESR}{Z^2} \text{ より、}$$

$$\text{許容リップル電流 } I_{max} = \sqrt{\frac{P_{max}}{ESR}} \text{ (Arms)}$$

$$\text{許容リップル電圧 } E_{max} = \sqrt{\frac{P_{max}}{ESR}} \times Z$$

$$= I_{max} \times Z (Vrms)$$

ここで、
 I_{max} 規定周波数での許容リップル電流 (Arms : 実効値)
 E_{max} 規定周波数での許容リップル電圧 (Vrms : 実効値)
 P_{max} 許容電力損失 (W)
 ESR 規定周波数でのESR規格値 (Ω)
 Z 規定周波数でのインピーダンス (Ω)

表1 ケース記号毎の許容電力損失

ケース記号	Pmax (W)
A	0.045
B	0.050
C ₃	0.065
D ₃	0.085
H	0.100
E	0.105

表2 各動作温度でのPmaxの乗数

動作温度 (°C)	乗数
25	1.0
55	0.9
85	0.8
125	0.4

注 この値は0.8tのガラスエポキシ基板に実装した状態で大気中にて計測した実験値であり、基板の種類、実装密度、空気の対流状態等により変わることありますので、計算された電力損失値が本表のPmaxと異なる場合には弊社営業担当へお問い合わせください。

5. 低インピーダンス回路での使用について

0.1Ω/Vの低インピーダンス回路の故障率は1Ω/Vの場合の故障率に比較して約5倍となります。電源フィルタ特にスイッチング電源用その他ノイズバイパス用等の低インピーダンス回路にタンタルコンデンサをご使用の際は、低インピーダンスによる故障率増大を防ぐための使用電圧がコンデンサの定格電圧の1/2以下（1/3以下推奨）になるような定格を選定ください。

6. バイポーラ接続でのご使用について

バイポーラ接続での使用はできません。

7. はんだ付け

7.1. プリヒート

コンデンサの信頼性を向上させるには、はんだ付け時に加わる熱衝撃をゆるやかにするのが有利です。130°C～200°C（60～120秒）のプリヒートを必ず行ってください。

7.2. はんだ付け

コンデンサ本体温度が260°Cを超えない条件のもとで、はんだ付けを行ってください。

（1）リフロー

基板面にクリームはんだを印刷塗布し、コンデンサを装着して加熱する方法で、加熱方法により直接加熱と雰囲気加熱に区分されます。

- 直接加熱（ホットプレート）

基板を直接熱板に載せる方法です。コンデンサは一般的に常温の大気中にさらされており、熱板または基板温度より低くなります。

- 雰囲気加熱

a) VPS（ベーパーフェーズソルダーリング）

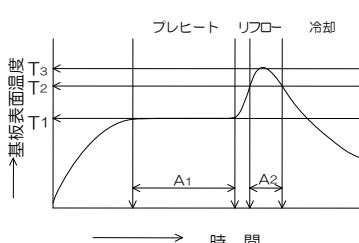
高沸点不活性液体の蒸気により加熱する方法で、コンデンサ本体と基板はほぼ同一温度で上昇し、雰囲気温度に達します。温度は240°C以下にセットしてください。

b) 近赤外、遠赤外線加熱

条件によってはコンデンサ本体が熱吸収のため内部温度は設定温度より20～30°C高くなり、260°Cを超えることもあります。コンデンサ本体の内部温度が260°Cを超えないよう炉の温度設定は必ず低めにするか、空気あるいは窒素循環（c)項参照）を併用してください。

c) 循環式加熱炉

主な加熱源は赤外線ですが、加熱された空気、窒素あるいは不活性ガスを循環することにより、基板と製品がほぼ同じ温度に加熱できる方法です。



温度	時間
T1=130°C～200°C	A1 : 60～120秒
T2=220°C～230°C	A2 : 60秒以下
T3=～260°C	10秒以下

回数: 2回Max

（2）はんだごて

温度および時間制御が困難であり、はんだごてによる取付け修正は推奨出来ません。やむを得ず行う場合は、コンデンサ本体の端子部にはんだごてをあてないようにして、350°C以下、5秒以内の条件ですみやかにはんだ付けを行ってください。

（3）その他各種の方法

ありますので、ご使用にあたっては当社営業にご相談ください。

8. 溶剤洗浄

有機溶剤を用いた洗浄では、その洗浄効果だけを追及することは、コンデンサの外観、機能を損ねる場合があります。当社のコンデンサは2-プロパノールに、20~30°Cにて5分間浸せきされても影響はありませんが、新しい洗浄方式の導入又は、洗浄条件の変更等に際しましては当社営業にご相談ください。

9. 樹脂モールド

基板組立後、樹脂注型などでモールドされますと、樹脂硬化にともなう発熱および硬化応力、さらにはその後の温度変化によって生じる内部応力により故障の原因となることがありますので、樹脂およびバッファーコートの選定は十分事前テストの後行ってください。

10. 振動、落下衝撃

コンデンサを高さ1mのところからコンクリートの床に落下させると約300Gの過大な衝撃力が加わります。落下させた製品の全てが故障する性質のものではありませんが、故障の原因となり、機器の信頼性を低下させる確率が高くなります。

11. 超音波洗浄

過酷な超音波条件で洗浄を行うと端子が切断されることがあります。また電気的特性面からも好ましくありませんので、出来る限り使用しないでください。もし使用される場合は以下の配慮をお願いします。

- (1) 溶剤を沸騰状態にしないでください。（超音波出力を下げるか、沸点の高い溶剤を使用してください）
- (2) 超音波出力0.5W/cm²以下にしてください。
- (3) 洗浄時間は極力短くし、かつ試料は振動させてください。

なお、ご使用に際しては当社営業にご相談ください。

12. その他注意事項

- ・コンデンサを2個以上直列接続する場合、個々のコンデンサに電圧が均等に分圧できる抵抗器を並列に接続してください。
- ・実装スペースの制約などによるコンデンサの外装材の切削加工は行なわないでください。
- ・セットのエージングの条件は、コンデンサの定格以下で実施してください。
- ・セット稼働中にコンデンサに直接触れないでください。
- ・コンデンサを分解しないでください。
- ・コンデンサの両端子をテスター等でチェックする場合は、テスターの電位（極性）を事前に確認してください。通電中に電極を当ててチェックする場合には、他の部品等の端子に触れないようにしてください。
- ・セットの使用中、発火、発煙及び異臭が生じた場合、セットの電源を切るか又は電源コードをコンセントからぬいてください。燃焼した場合は顔や手を近づけないでください。
- ・コンデンサがショートをすると高温になり、コンデンサ素子のタンタルが発火する場合があります。この際プリント配線板等を焼損するおそれがあります。
- ・コンデンサは直射日光や埃にさらさないよう梱包した状態で常温常温で保管してください。取り決めた保管期間を経過したコンデンサは、協議の上処置してください。
- ・通電されない状態でのご使用機器は、常温・常温で保管してください。高湿度の雰囲気で使用される場合は、防湿処理を行ってください。また、コンデンサ周囲に結露するような使用は避けてください。活性なガス中での使用はコーティング等で、直接ガスがコンデンサに触れないようにしてください。酸やアルカリの雰囲気での使用は避けてください。
- ・コンデンサは各種の金属および樹脂より構成されていますので廃棄にあたっては産業廃棄物として処置してください。
- ・サンプルとしてお求めになったコンデンサは、市販機器に使用しないでください。サンプルは、特定用途（形状見本、電気特性確認用等）に提供しております。
- ・製品を梱包しているプラスチックリール（PS製）は、室温環境（5~35°C）での使用を前提としています。リールの変形等による自動挿入時の不具合を避けるため、リールを直射日光や熱源から遠ざけ、輸送中を含め高温状態（60°C以上）にならないようご注意ください。

この使用上の注意事項は、電子情報技術産業協会（JEITA）発行の「電子機器用固定タンタル固体電解コンデンサの使用上の注意事項」（RCR-2368）を参考に作成いたしました。注意事項の詳細（解説・理由・具体例等）につきましては上記を参照されるか、当社営業担当へお問い合わせください。

NCC 松尾電機株式会社 

製品に関するご相談は下記へお問い合わせください。

東日本営業	: 〒105-0004 東京都港区新橋5丁目1番9号 銀泉新橋第2ビル 6階	TEL(03)5473-3001
中部日本営業	: 〒446-0074 愛知県安城市井杭山町一本木5番10号(碧海ビル3F)	TEL(0566)77-3211 FAX(0566)77-1870
西日本営業	: 〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号	TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920
海外営業	: 〒561-8558 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号	TEL(06)6332-0883 FAX(06)6332-0920
ホームページURL	https://www.ncc-matsuo.co.jp	

当カタログの掲載内容は、予告なく変更することがありますので、ご使用に当たっては、弊社営業担当へお問合せの上、仕様のご確認をお願いします。

適用用途分類 / APPLICATION CLASSIFICATION BY USE

Rev.7 (2025.10.03)

市場	適用用途分類	用途		推薦品種	推薦品種
		概要	代表的なアプリケーション例		
高信頼度機器	1	<ul style="list-style-type: none"> 高度な安全性や信頼性が要求される機器 製品の保守交換が不可能な機器、製品の故障が人命に直接かかわる、または、致命的なシステムダウンを引き起こす可能性がある機器 	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙開発機器関連(衛星、ロケット、人工衛星) 航空・防衛システム 原子力・火力・水力発電システム 	267型Pシリーズ	該当なし
車載・産業機器	2	<ul style="list-style-type: none"> 信頼性が重視される機器 製品の保守交換が極めて困難な機器や、製品の故障が人命に影響する、あるいは故障の範囲が広範囲である機器 	<ul style="list-style-type: none"> 自動車および鉄道・船舶等の輸送機器の車両制御 (エンジン制御、駆動制御、ブレーキ制御) 新幹線・主要幹線の運行制御システム 	267型Nシリーズ 271型Nシリーズ	JAG型Nシリーズ JAJ型Nシリーズ JAK型Nシリーズ JHC型Nシリーズ KAB型Nシリーズ KVA型Nシリーズ
	3-A	車載用だが一般電装機器で車室内環境において使用される機器	エアコン、カーナビ等の車室内搭載部品、車載用通信機器		KAB型Mシリーズ
	3-B	<ul style="list-style-type: none"> 製品の保守交換が可能な機器や、製品の故障が人命に影響しないが故障によるシステムダウンの損失が大きく保全管理が要求される機器 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭用/ビル用等のセキュリティ管理システム 工業用ロボットや工作機械等の制御機器 	267型M,Eシリーズ 279型 281型M,Eシリーズ TCA型 TCD型	JHC型
汎用機器	4	<ul style="list-style-type: none"> 最先端技術を積極的に適用する小型・薄型品 製品の保守交換が可能な機器や、製品の故障によるシステムダウンが部分的な機器向けの市場で広く使用されることを想定した製品 	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン、携帯電話、モバイルPC(タブレット)、電子辞書 デスクトップPC、ノートPC、ホームネットワーク アミューズメント機器(パチンコ、ゲーム機) 	251型Mシリーズ 267型Cシリーズ TCB型	JAE型、JAG型 JAJ型、JAK型 KAB型 KAB型Tシリーズ KVA型

Market	Application classification by use	Use		Recommendation Type	Recommendation Type
		Outline	Typical example of application		
High reliability apparatus	1	<ul style="list-style-type: none"> - Apparatus in which advanced safety and reliability are demanded. - Whether failure of the apparatus which cannot maintenance exchange products, and a product is direct for a human life, apparatus which changes or may cause a fatal system failure. 	<ul style="list-style-type: none"> - Space development apparatus relation (Satellite, Rocket, Artificial Satellite) - Aviation and a defensive system - Atomic power, fire power, and a water-power generation system 	Type 267 P Sereis	With no relevance
In-vehicle - Industrial apparatus	2	<ul style="list-style-type: none"> - Apparatus in which reliability is important. - The apparatus in which maintenance exchange of a product is very difficult, and failure of a product influence a human life, or the range of failure is wide range. 	<ul style="list-style-type: none"> - Vehicles control of transport machines, such as a car, and a railroad, a vessel (Engine control, drive control, brake control) - The operation control system of the Shinkansen and a main artery 	Type 267 N Sereis Type 271 N Sereis	Type JAG N series Type JAJ N series Type JAK N series Type JHC N series Type KAB N series Type KVA N series
	3-A	- General electrical equipment designed for use in vehicles but used in the interior environment	<ul style="list-style-type: none"> - Vehicle indoor loading parts, such as an air-conditioner and car navigation, and in-vehicle communication facility 		Type KAB M series
	3-B	<ul style="list-style-type: none"> -Apparatus which can maintenance exchange products, and apparatus in which the loss of the system failure is large although failure of a product does not influence a human life, and maintenance engineering is demanded 	<ul style="list-style-type: none"> - Security management system for home/buildings etc. - Control apparatus, such as Industrial use robots and a machine tool etc. 	Type 267 M,E Sereis Type 279 Type 281 M,E Sereis Type TCA Type TCD	Type JHC
Apparatus in general	4	<ul style="list-style-type: none"> - The small size and the thin article which applies leading-edge technology positively - The product supposing being used widely in the market for the apparatus which can maintenance exchange products, and apparatus with a partial system failure by failure of product. 	<ul style="list-style-type: none"> -Smart phone, Mobile phone, Mobile PC (tablet), Electronic dictionary - Desktop PC, Notebook PC, Home network - Amusement apparatus (Pachinko, Game machine) 	Type 251 M Series Type 267 C Series Type TCB	Type JAE, Type JAG Type JAJ, Type JAK Type KAB Type KAB T series Type KVA

テーピング数量・リール寸法 Taping Quantity And Carrier Tape Dimensions

チップタンタルコンデンサ Chip Tantalum Capacitors

定格 : 251型Mシリーズ, TCB型
Type : 251 M Series, TCB

ケース記号 Case Code	ケースサイズ Case size	W (mm)	F (mm)	E (mm)	P ₁ (mm)	P ₂ (mm)	P ₀ (mm)	φ D ₀ (mm)	包装数/リール(個) Quantity/Reel (pcs)	
									φ 180	φ 330
U	1.0×0.5	8.0±0.3	3.5±0.05	1.75±0.1	2.0±0.05	2.0±0.05	4.0±0.1	1.55±0.03	10,000	
M	1.6×0.8									
S	2.0×1.25								3,000	
A	3.2×1.6									

定格 : 267型Mシリーズ, 267型Eシリーズ, 267型Pシリーズ, 271Nシリーズ
279型Mシリーズ, 281型Mシリーズ, 281型Eシリーズ
Type : 267 M Series, 267 E Series, 267 P Series, 271 N Series
279 M Series, 281 M Series, 281 E Series

ケース記号 Case Code	ケースサイズ Case size	W (mm)	F (mm)	E (mm)	P ₁ (mm)	P ₂ (mm)	P ₀ (mm)	D ₀ (mm)	包装数/リール(個) Quantity/Reel (pcs)					
									φ 180	φ 330				
A	3.2×1.6	8.0±0.3	3.5±0.05	1.75±0.1	4.0±0.1	2.0±0.05	4.0±0.1	$\phi 1.5^{+0.1}_0$	2,000	9,000				
B	3.5×2.8									8,000				
C3	6.0×3.2		5.5±0.05	1.75±0.1	8.0±0.1				500	3,000				
D3	7.3×4.4									2,500				
H	7.3×4.4		5.7±0.1	1.5±0.1	8.0±0.1					1,500				
E	7.3×5.8									2,000				

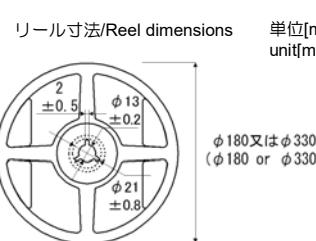
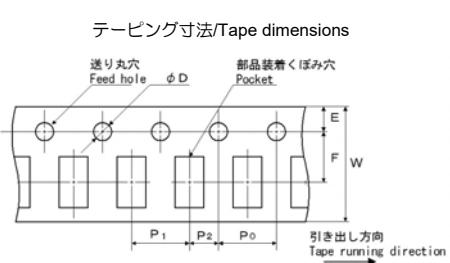
定格 : 267型Nシリーズ、TCA型
Type : 267 N Series, TCA

ケース記号 Case Code	ケースサイズ Case size	W (mm)	F (mm)	E (mm)	P ₁ (mm)	P ₂ (mm)	P ₀ (mm)	D ₀ (mm)	包装数/リール(個) Quantity/Reel (pcs)				
									φ 180	φ 330			
A	3.2×1.6	8.0±0.3	3.5±0.05	1.75±0.1	4.0±0.1	2.0±0.05	4.0±0.1	$\phi 1.5^{+0.1}_0$	2,000	9,000			
B	3.5×2.8									8,000			
C	6.0×3.2		5.5±0.05	1.75±0.1	8.0±0.1				500	3,000			
D	7.3×4.4									2,500			

回路保護素子 Circuit Protection Components

定格 : JAE型、JAG型、JAG型Nシリーズ、JAJ型、JAJ型Nシリーズ、JAK型、JAK型Nシリーズ、JHC型、JHC型Nシリーズ
KAB型、KAB型Nシリーズ、KAB型Mシリーズ、KAB型Tシリーズ、KVA型、KVA型Nシリーズ
Type : JAE, JAG, JAG N Series, JAJ, JAJ N Series, JAK, JAK N Series, JHC, JHC N Series
KAB, KAB N Series, KAB M Series, KAB T Series, KVA, KVA N Series

ケース記号 Case Code	ケースサイズ Case size	W (mm)	F (mm)	E (mm)	P ₁ (mm)	P ₂ (mm)	P ₀ (mm)	D ₀ (mm)	包装数/リール(個) Quantity/Reel (pcs)				
									φ 180	φ 330			
29	1.6×0.8	8.0±0.3	3.5±0.05	1.75±0.05	4.0±0.1	2.0±0.05	4.0±0.1	$\phi 1.55^{+0.03}_0$	5,000	-			
31	2.0×1.25									-			
52	3.2×1.6		5.5±0.05	1.75±0.1	8.0±0.1				2,000	-			
44E	7.3×5.8									500			
59F	11.0×7.3		12±0.3	5.5±005	12.0±0.1				-	500			



チップタンタルコンデンサ テーピング形状記号
Chip Tantalum Capacitors Tape code

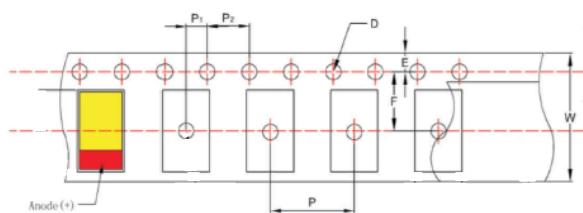
φ180リール φ180Reel	φ330リール φ330Reel	極性 Anode notation
L	P	送り穴側 + Feed hole +
R	N	送り穴側 - Feed hole -

チップタンタルコンデンサ
Chip Tantalum Capacitors

定格 : TCD型
Type : TCD

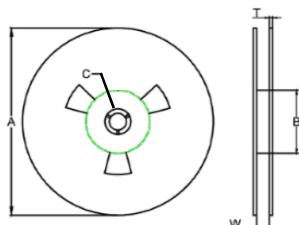
ケース記号 Case Code	ケースサイズ Case size	W (mm)	F (mm)	E (mm)	P (mm)	P ₁ (mm)	P ₂ (mm)	φD (mm)	包装数/リール(個) Quantity/Reel (pcs)
									Φ 180
B	3.5×2.8×2.1	8±0.30	3.5±0.05	1.75±0.10	4±0.10	4±0.10	2±0.10	1.55±0.20	2,000
D	7.3×4.3×2.8	12±0.30	5.5±0.05	1.75±0.10	4±0.10	8±0.10	2±0.10	1.55±0.20	500

テーピング寸法/Tape dimensions



単位[mm]
unit[mm]

リール寸法/Reel dimensions



リール Reel	テープ幅 Tape width	A	B	C	W	T
Φ 180	12	178±2.00	50 min	13.0±0.50	12.4±1.5/-0	1.50±0.50